

令和7年度 商業科「ビジネス基礎」シラバス

単位数	2単位	学科・学年・学級	情報処理科 1年C組
教科書	ビジネス基礎（実教出版）	副教材等	商業経済検定模擬試験問題集3級（実教出版）

1 学習の到達目標

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通じて、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として飛鳥な基礎的な資質・能力を育成する。

(1)ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

(2)ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。

(3)ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
4	第1章 商業の学習とビジネス	1. いざ、ビジネスの世界へ 2. 私たちの社会とビジネス 中間考査	・商業を学ぶ重要性と学び方、ビジネスの概要について理解する。 ・ビジネスの役割について、企業の社会的責任や、環境、エネルギー、食料などの社会的な課題及びビジネスの動向・課題について具体的な事例と関連付けて学習する。	発言内容 ノート・プリント 振り返りシート 発言内容 ノート・プリント 振り返りシート 単元小テスト 考査得点
5	第2章 ビジネスとコミュニケーション	1. コミュニケーション 2. ビジネスマナー 3. 情報の入手と活用	・ビジネスにおける信頼関係構築の意義と重要性を学習する。 ・ビジネスマナーの意義を理解し、場面に応じて考え、活動できる力を身に付ける。 ・企業活動における情報の重要性について理解し、情報の活用及び評価・改善を行う。	発言内容 ノート・プリント 振り返りシート
6	第3章 経済と流通の基礎	1. 経済の仕組みとビジネス 2. 経済活動と流通	・経済の仕組みと流通の必要性について理解する。 ・経済の基本概念、流通の役割など経済と流通に関する知識を基盤として、流通に関する課題を発見し、その解決方法を考える。	単元小テスト 発言内容 ノート・プリント 振り返りシート
7		期末考査		単元小テスト 考査得点
9	第4章 さまざまなビジネス	1. ビジネスの種類 2. 小売業 3. 卸売業 4. 金融業 5. 情報通信業	・ビジネスの種類について理解し、流通や流通に関わる様々なビジネスについて学習する。 ・小売業者の種類、小売業者のもつ社会的な役割について学習する。 ・卸売業者の種類や役割、機能について学習する。 ・金融業者の役割、金融機関の種類、代表的な金融機関のビジネスについて、その基本的な業務や仕組みなどを学習する。 ・情報通信業者の役割、種類について学習する。	発言内容 ノート・プリント 振り返りシート
10		中間考査		単元小テスト 考査得点

1 1	第5章 企業活動の基礎	1. ビジネスと企業	・企業活動の形態と組織について学習する。	発言内容 ノート・プリント 振り返りシート
		2. マーケティングの重要性	・マーケティングの重要性と流れについて学習する。	
		3. 資金調達	・ビジネスに必要な資金の意味を理解し、各種の資金調達の方法、とくに社債の発行と株式の発行による資金調達を学習する。	
		4. 財務諸表の役割	・財務諸表とその役割について学習する。	
		5. 企業活動と税	・企業にかかる税についての概略を学習する。	
		6. 雇用	・雇用の意義や特徴、現状について、各種のキーワードを用いて理解する。	
		期末考査		
1 2	第6章 ビジネスと売買取引	1. 売買取引の手順	・売買契約における内容や代金決済の決め方、売買取引に必要な書類などについて学習する。	単元小テスト
		2. 代金決済	・現金、小切手、約束手形、銀行振込と口座振替、キャッシュレス決済の基本的な事項について学習する。	発言内容 ノート・プリント 振り返りシート
		期末考査		単元小テスト
3		発言得点		
1	第7章 ビジネス計算	1. ビジネス計算の基礎	・割合の表し方、基準量と比較量、割増および割引の計算について学習する。	発言内容 ノート・プリント 振り返りシート
2	第8章 身近な地域のビジネス	2. ビジネス計算の応用	・度量衡、貨幣換算の意味を理解し、換算に関する問題練習をする。	単元小テスト
3	期末考査	1. さまざまな地域の魅力と課題	・さまざまな地域の魅力と課題を学習し、身近な地域のビジネスに関する課題を見出し、その対応策を考える。	発言内容 ノート・プリント 振り返りシート
3		2. 地域ビジネスの動向	・地域ビジネスの動向について学習する。	考査得点

3 評価の観点

知識・技術	ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解し、ビジネスの様々な場面で役に立つ、ビジネスに関する基礎的な知識と技術を身に付けています。
思考・判断・表現	ビジネスをはじめとして様々な知識、技術を活用し、ビジネスに関する課題を見えるとともに、企業活動が社会に及ぼす影響を踏まえ、市場の動向、ビジネスに関する理論、データ、成功事例や改善に要する根拠に基づいて工夫してよりよく解決できるよう考えています。
主体的に学習に取り組む態度	ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自らビジネスについて学ぶ態度及び組織の一員として自己の役割を認識して、当事者としての意識をもち、他者と信頼関係を構築して積極的に関わり、ビジネスの創造と発展に責任をもって取り組もうとしている。

4 評価の方法

「知識・技術」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3観点から評価規準に従い、総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ

この科目は、商業における学習の基礎となるもので、将来の社会生活に必要な経済の一般常識となることも多く含まれます。社会人として約束や期限を守ることや、マナーに関することがらをしっかりと身につけてほしいと思います。